

2010年8月1日 フィンランド
シトロエン・レーシング発

世界ラリー選手権(WRC)フィンランド

～由緒あるラリーの地フィンランドでシトロエンが2位、3位でフィニッシュ～

WRC第8戦フィンランド、シトロエン・トタル・ワールドラリーチームはデイ2に揃って順位を上げ、ワークスチームとしては初めてのレースとなったセバスチャン・オジェ/ジュリアン・イングラシア組が2位という好成績、セバスチャン・ローブ/ダニエル・エレナ組はわずかの差で3位に入りました。その結果、マニファクチャラーズポイントのトップを走るシトロエン・トタル・ワールドラリーチームのリードはますます広がっています。



短い夜が明けると、土砂降りの雨のなか、クルーはイバスキラのサービスパークを出発しました。そこから100キロほどの距離にある3ループからなる朝の各ステージも大雨に見舞われます。そんな中、セバスチャン・オジェは開始早々から絶好調でコロンクマのSS12で最速タイムを叩き出しました。今回の最長SSとなったバーリンマヤでは、今度はセバスチャン・ローブがギャラリーをあとと言わせる走りでもトップ。そこを2位で走ったオジェは総合2位の座をペター・ソルベルグから奪取し、1位のヤリー・マトバラとの差も15秒に迫りました。マトバラも次のステージでは負けじと差を広げてきましたが、最初の3ステージを終え、C4 WRCを駆るシトロエンの面々は自信に満ちていました。

「ギリギリのところまで、ペースを上げていくよ。目標はマトバラについていくことじゃない、できるだけいい順位でフィニッシュするのが目標だからね」とオジェは強調しました。一方、ローブは3位奪取をしっかりと見据えていました。「今朝の3ステージでのオジェとマトバラと僕の差はごく僅か。逆にペター・ソルベルグはタイムロスをしたから、差はあと数秒にまで縮まった。この調子でプッシュし続けて、ソルベルグを抜くよ」

6度の世界チャンピオンに輝くローブはSS15(ルース)と16(ヒモス)を最速タイムで走り、宣言通り3位に浮上しました。オジェも攻めの走り続け、マトバラとの差をいよいよ詰めていきます。サーキーのSS17を最速タイムで走り終えると、マトバラとの差はわずかに10秒となっていました。

ラリーはルーツとヒモスの2回目を走って終了となりました。最後の最後までマトバラにプレッシャーをかけたオジェの言葉です。「2位に大満足とはいかないけど、正直この結果は予想よりいい。2度目のラリー・フィンランド挑戦だったけど、攻めて100%の走りができた。特に2日目は1位と10秒差まで迫ってフィニッシュできたからとても満足している。フィニッシュまで僕たちの戦いを応援してくれたチームみんなに心から『ありがとう』、と言いたい」

3位のローブも同じく満足しています。「素晴らしいラリーを繰り広げたマトバラとオジェに拍手をおくりたい。レースの最後にチームオーダーが全く出なかったのはラリーのためにいいことだと思う。僕の稼いだ15ポ

イントはチームにとって大事な得点になる。目標を果たせて満足しているよ」

シトロエン・レーシング・チーム代表オリビエ・ケネルは次のように締めくくりました。「私たちのクルーが2位と3位でフィニッシュし、マニファクチャラーズポイントでのリードが8ポイント拡大しました。シトロエンはラリーを愛しています。ですから今回も、順位を入れ替えるようにというオーダーは出しませんでした。ノーマスで攻めの走りをする、それができるオジェとローブ、二人のセバスチャンには脱帽ですね」

【最終結果】

優勝	ラトバラ／アンティラ	フォードフォーカス	2時間31分29秒6
2位	オジェ／イングラシア	シトロエンC4	+ 10秒1
3位	ローブ／エレナ	シトロエンC4	+ 26秒0
4位	ソルベルグ／パターソン	シトロエンC4	+ 30秒7
5位	ソルド／マルティ	シトロエンC4	+01分45秒0
6位	ウィルソン／マーティン	フォードフォーカス	+05分50秒8
7位	オスベルグ／アンダーソン	スバル インプレッサ	+05分25秒2
8位	カンクネン／レポ	フォードフォーカス	+07分49秒0
9位	ハンニネン／マーククラ	シュコダ・ファビア	+09分05秒0
10位	アンダーソン／フレドリクソン	シュコダ・ファビア	+10分15秒7

【現在までのドライバーズポイント】

		SWE	MEX	JOR	TUR	NZL	POR	BUL	FIN	GER	JAP	FRA	ESP	GBR	TOTAL
1	Loeb	18	25	25	25	15	18	25	15						166
2	Ogier	10	15	8	12	18	25	12	18						118
3	Latvala	15	10	18	4	25	0	8	25						105
4	Solberg	2	18	15	18	0	12	15	12						92
5	Hivonen	25	12	0	15	12	10	10	0						84
6	Sordo	12	0	12	0	10	15	18	10						77
7	Wilson	6	0	10	6	8	8	2	8						48
8	Villagra	-	6	6	8	2	4	-	-						26
9	Solberg	8	8	2	0	6	0	1	0						25
10	Ostberg	4	-	-	-	-	6	-	6						16

【現在までのマニファクチャラーズポイント】

1	Citroën Total WRT	30	31	40	25	30	33	43	33						265
2	BP Ford Abu Dhabi	40	27	20	24	40	12	22	25						210
3	Citroën Jr. Team	14	18	16	27	-	31	19	20						145
4	Stobart M-SportFord	14	14	16	12	18	10	14	10						108
5	Munchi's Ford	-	8	8	10	6	8	-	-						40

ブジョー・シトロエン・ジャポンはシーズンを通してWRCのリザルトをタイムリーに配信していくことによって、WRCでのシトロエン車の高いパフォーマンスを広くアピールして参ります。